

# ID Manager 解説書

2003/11/13 ver.1.0

By WoodenSoldier

## 第1章 はじめに

コンピュータの普及の速度はいまだに衰えません。日を追うごとに様々なものがコンピュータ化していきます。パソコンの上でなにかをする時間が長くなるのが普通で、短くなった人などほとんどいないのではないのでしょうか。

いろいろなことをパソコン上でするにつれて、問題となってくることがあります。たとえばインターネット上のサービスをどんどん利用するにつれて、ログイン名とパスワードはたまっていきます。一人で100種類ものログイン名とパスワードを持っている人も珍しくなくなっています。しかしログイン名とパスワードを紙などに書いて管理するのは大変危険です。誰でもすぐに見ることができるからです。

ID Manager はそれらの情報を効率よく管理するために開発されたツールです。情報は整理され暗号化して保存されます。覚える必要があるパスワードは ID Manager にログインするパスワード1つのみです。

ID Manager はそのほかにもいろいろな便利な機能を持っています。ぜひ、使いこなして快適なインターネットライフをお楽しみください。

## 第2章 ID Manager のセットアップ

この章では ID Manager を入手することから始めて、セットアップを行い、実際に使えるようにする手順を説明します。

### 1. ダウンロード

ID Manager はインターネット上で配布されているアプリケーションです。まずは、ID Manager をインターネットからダウンロードしてみましょう。

Internet Explorer から以下の URL にアクセスします。

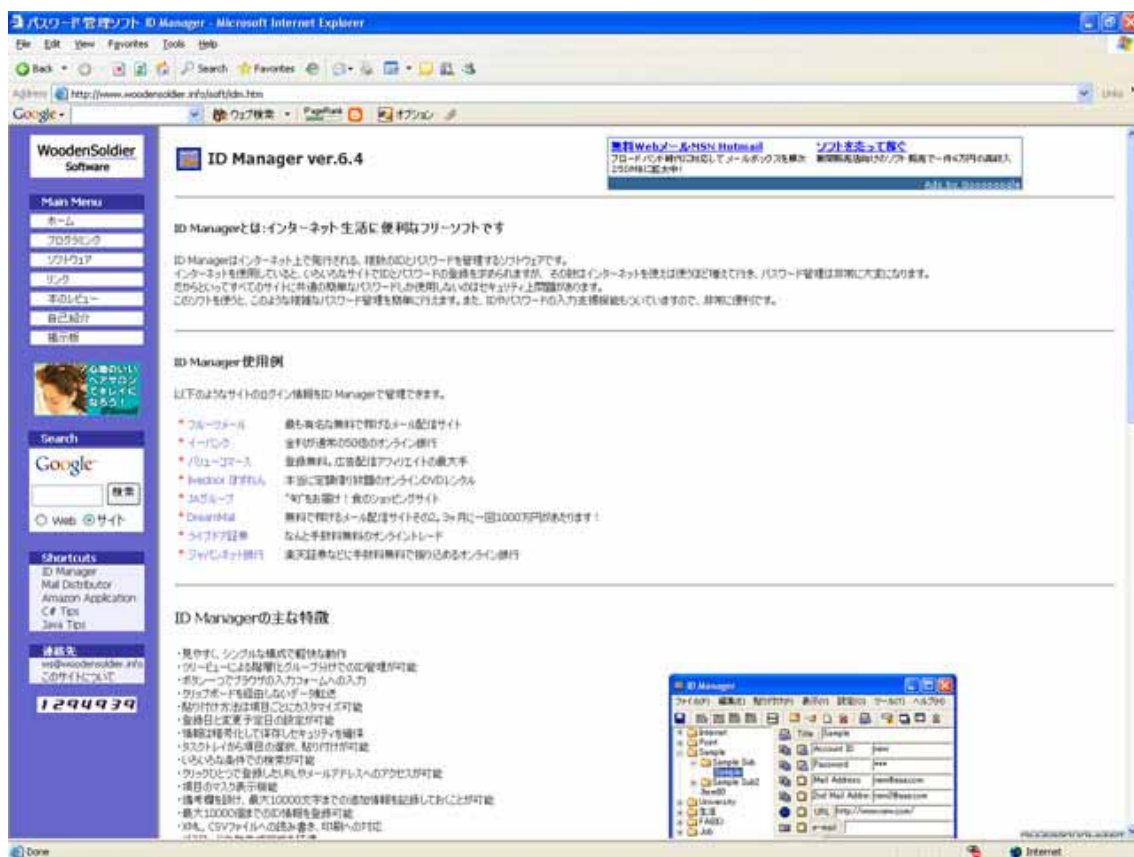
<http://homepage2.nifty.com/woodensoldier/>

左のメニューの中の、SOFTWARE かもしれない、真ん中のメニューから Software Room (オンラインソフト) をクリックしてソフトウェアのページへ移動します。

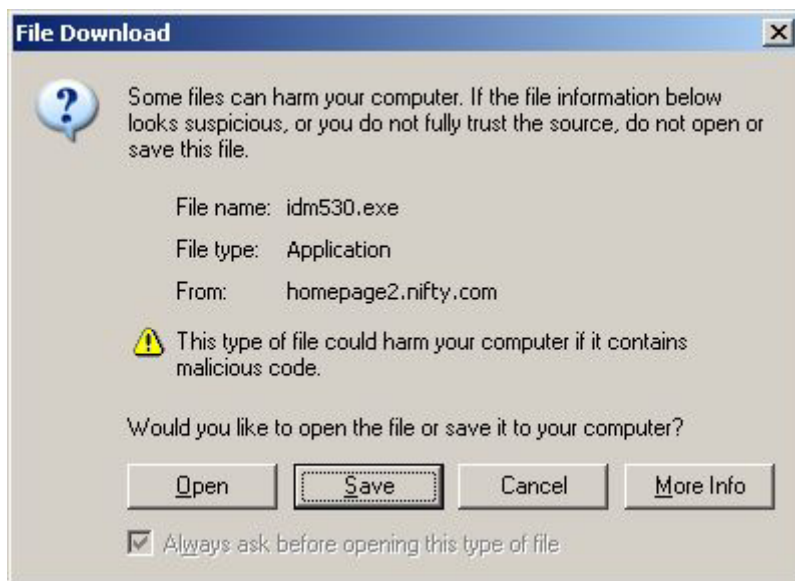




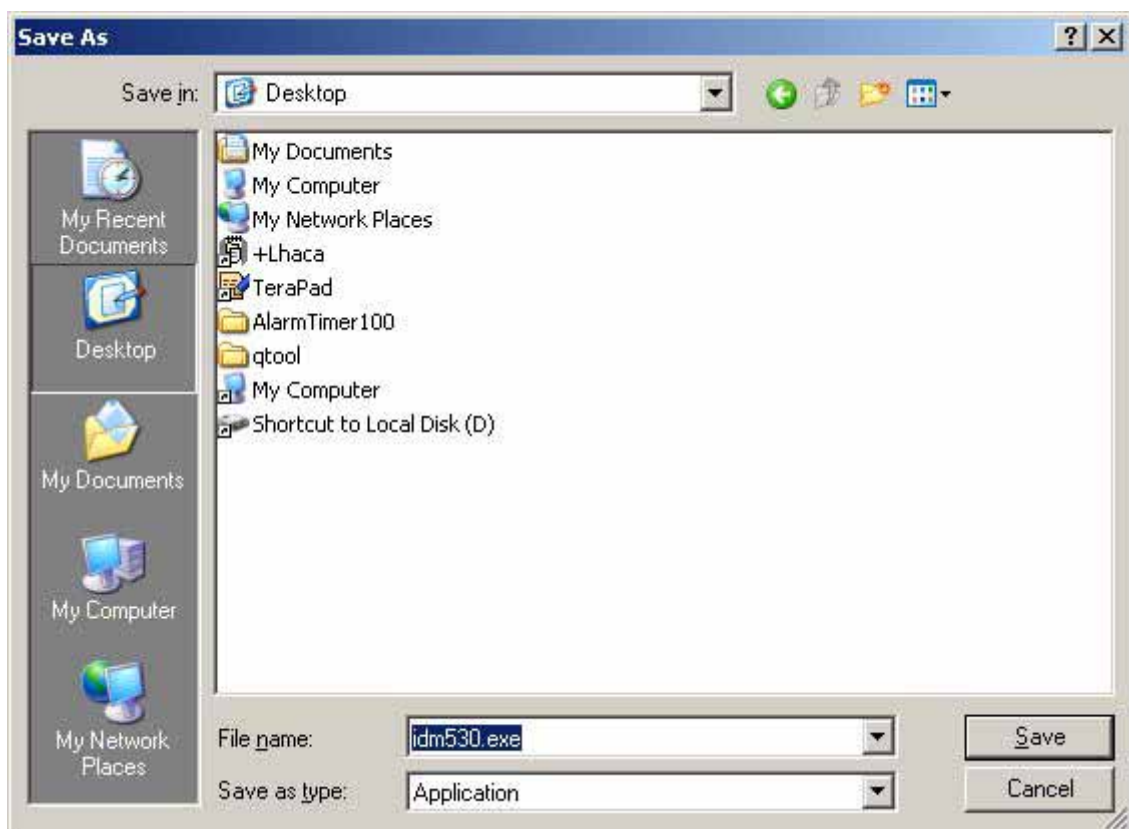
Software のページに移動しました。ここで ID Manger という項目を探します。見つかったら、ID Manager の “ 詳細をみる ” をクリックします。



ID Manager のページです。早速ダウンロードしてみましょう。すこし下のほうへスクロールして、ID Manager 最新リリースをダウンロードする（インストーラー付き）EXE 形式（660KB）をクリックします。



ダウンロードダイアログが現れるので、保存を選択します。



保存を選択すると、保存先を指定するウィンドウが現れます。ここで保存先にデスクトップを選択します。左の項目から Desktop を選択します。下のほうにある File name:の項目はそのままにしておきます。そして、保存をクリックします。

これでダウンロードは完了しました。デスクトップ上に新しいアイコンが作成されていると思います。それが ID Manager のファイルです。次のステップとして、インストールをする必要があります。

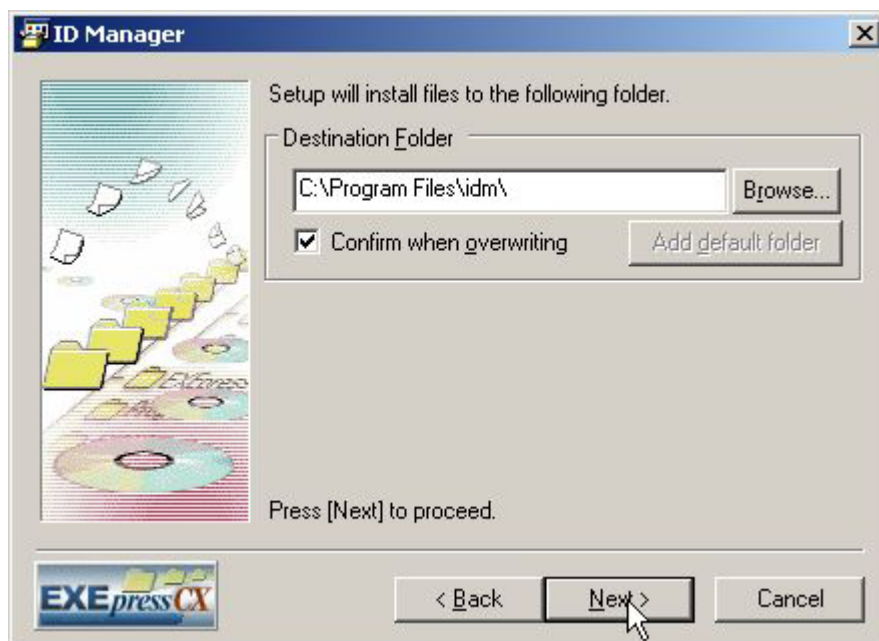
## 2. インストール



ダウンロードが終わると、デスクトップ上に idm530.exe というファイルができます。このファイルをダブルクリックして起動します



インストーラーが立ち上がります。この画面では、次へを押します。



インストール先を指定します。ここでは、デフォルトの設定を使用します。何も変更せずに、次へを押します。ここでフォルダの作成を確認する新たなダイアログウィンドウが出てきたら、OK をクリックします。



確認画面です。次へを押します。





完了画面です。これで、ID Manager のインストールは完了しました。

### 第3章 ID Manager の基本的な使用法

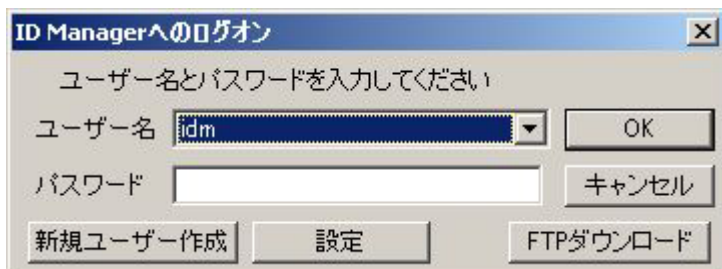
#### 1. ID Manager の起動とユーザーの作成

デスクトップ上の ID Manager のアイコンをダブルクリックします。



ID Manager が起動しログイン画面が表示されます。

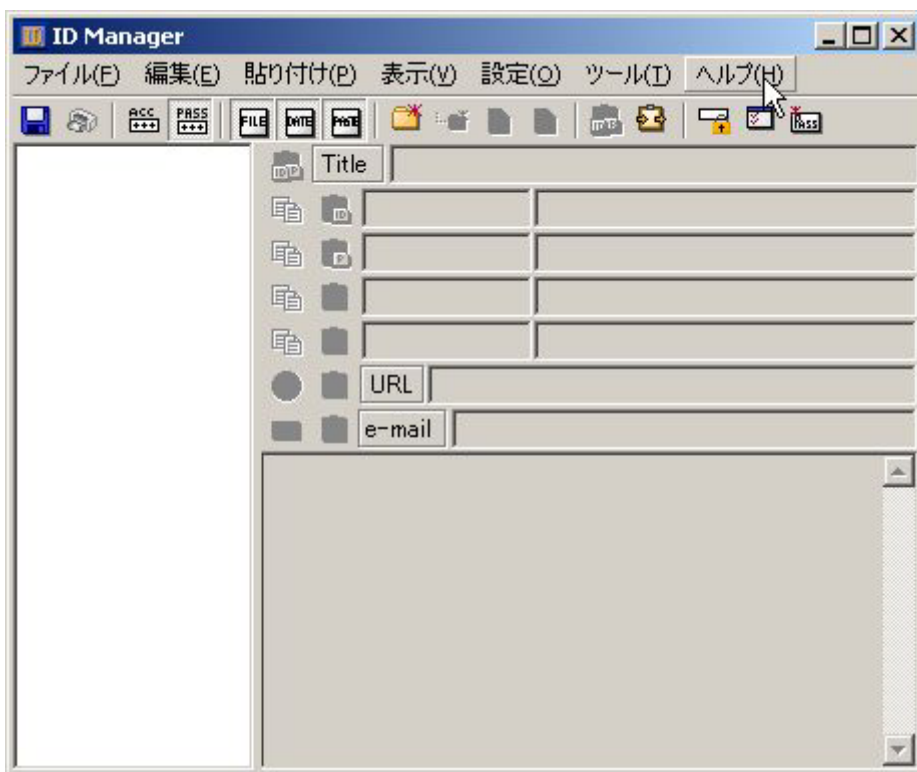
デフォルトで idm というユーザが用意されていますが、ここでは新しく自分の名前をつけたユーザを作成しましょう。



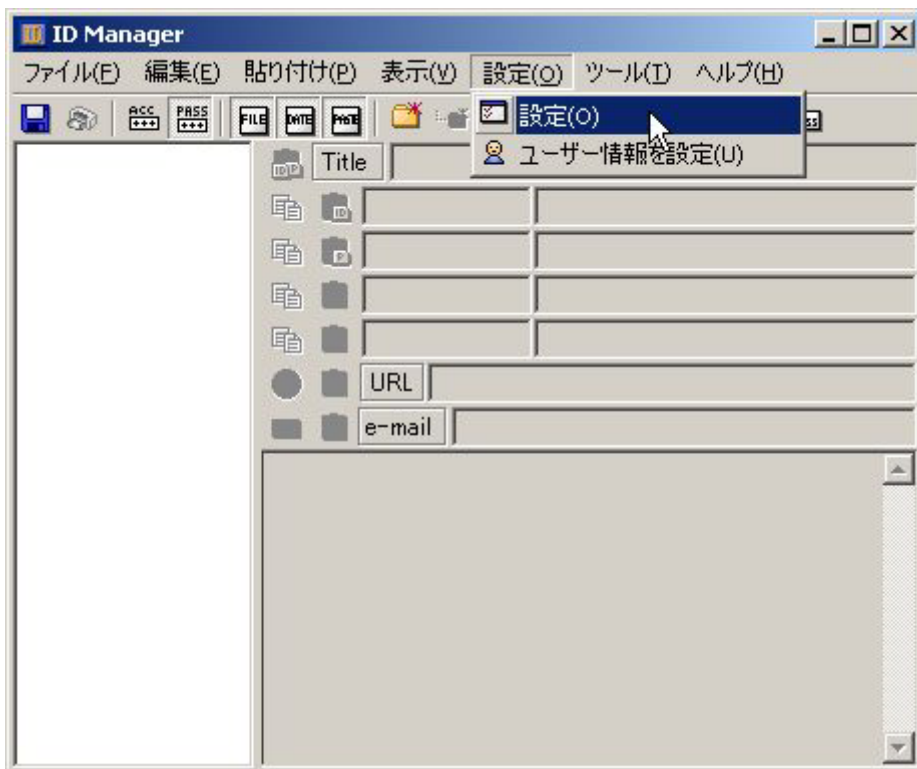
新規ユーザ作成をクリックします。



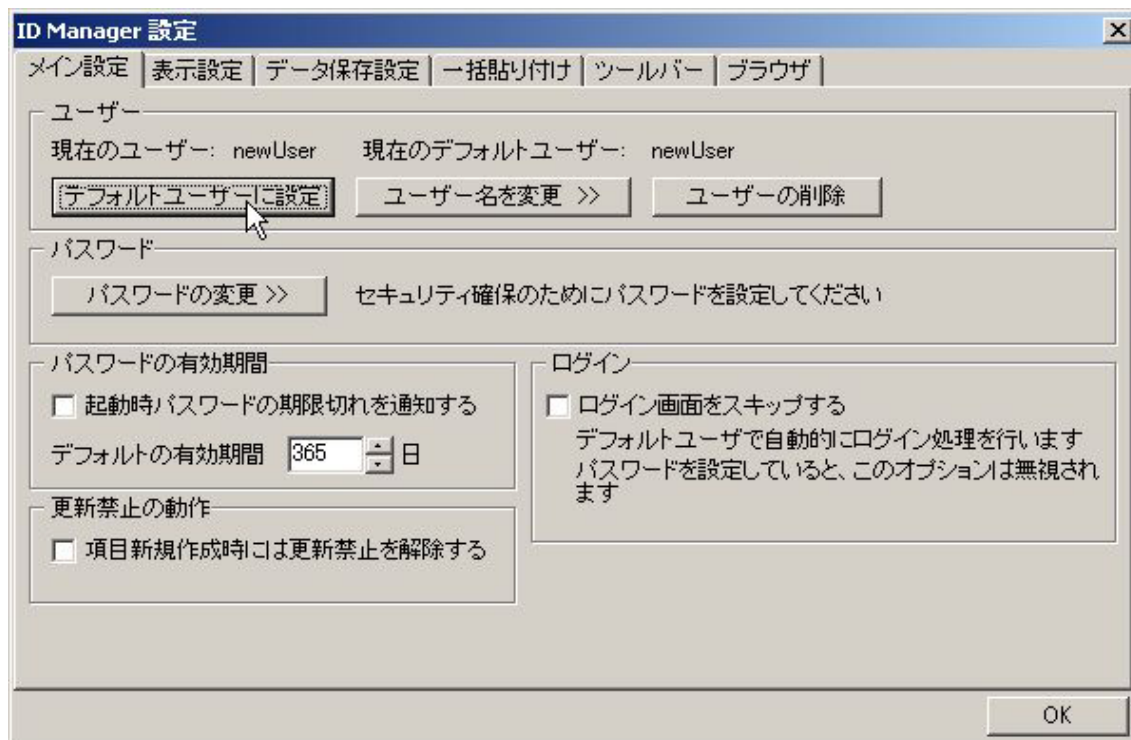
新規に登録するユーザ名とパスワードを入力します。このときのパスワードは絶対に忘れないようにしてください。パスワードを忘れると2度と同じユーザでログインできなくなります。OKを押すと、新しく作成したユーザで自動的に ID Manager にログインします。



ID Manager にログインしました。これが ID Manager のメイン画面になります。



このユーザを通常使うデフォルトのユーザに選択しておきましょう。メニューから設定を選択し、設定をクリックします。

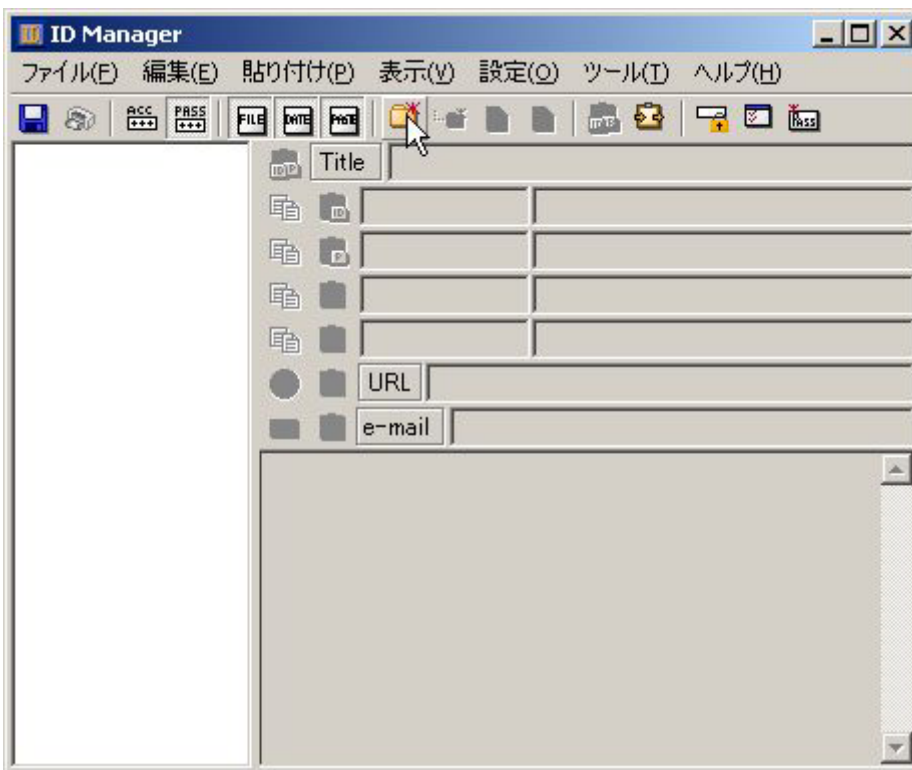


設定画面に移動したら、“デフォルトのユーザに設定”をクリックします。これで、現在のユーザがデフォルトユーザに設定されました。

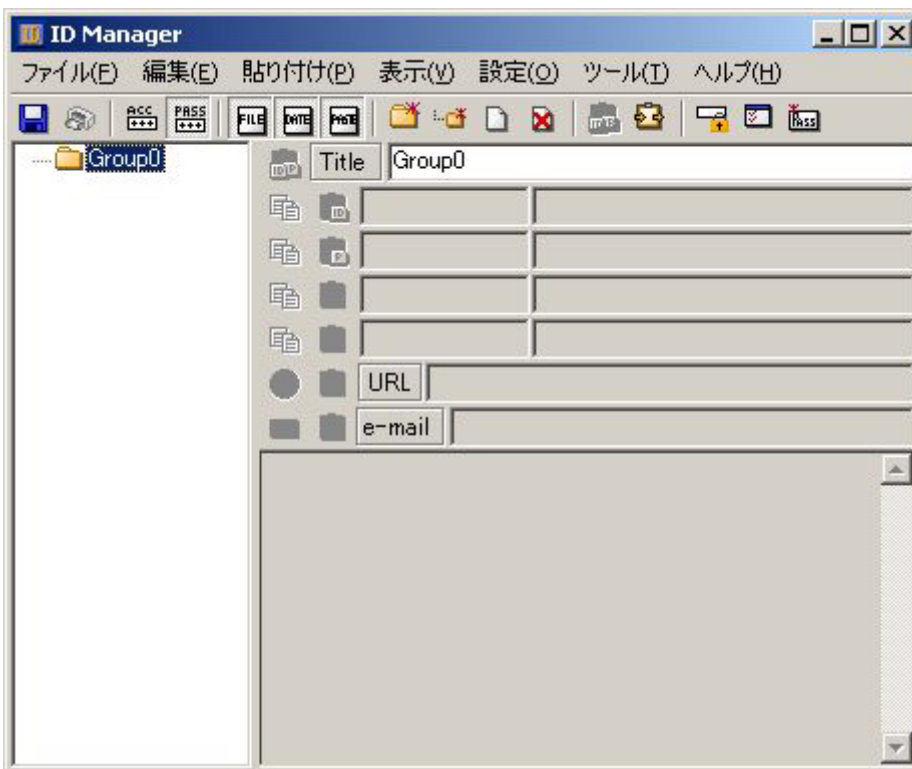
デフォルトユーザはログイン画面で常に最初に設定されているユーザとなります。そのため、ユーザを選ぶ手間が省け、パスワードを入力して、OK を押すだけでログインできるようになります。

OK を押してメイン画面にもどります。

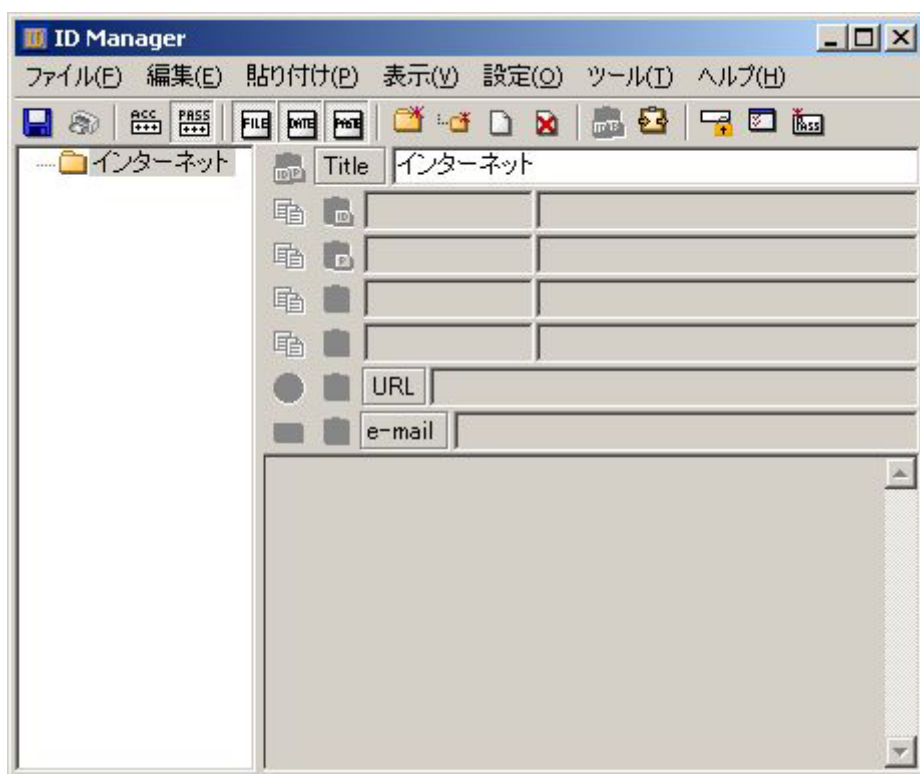
## 2. 項目の作成



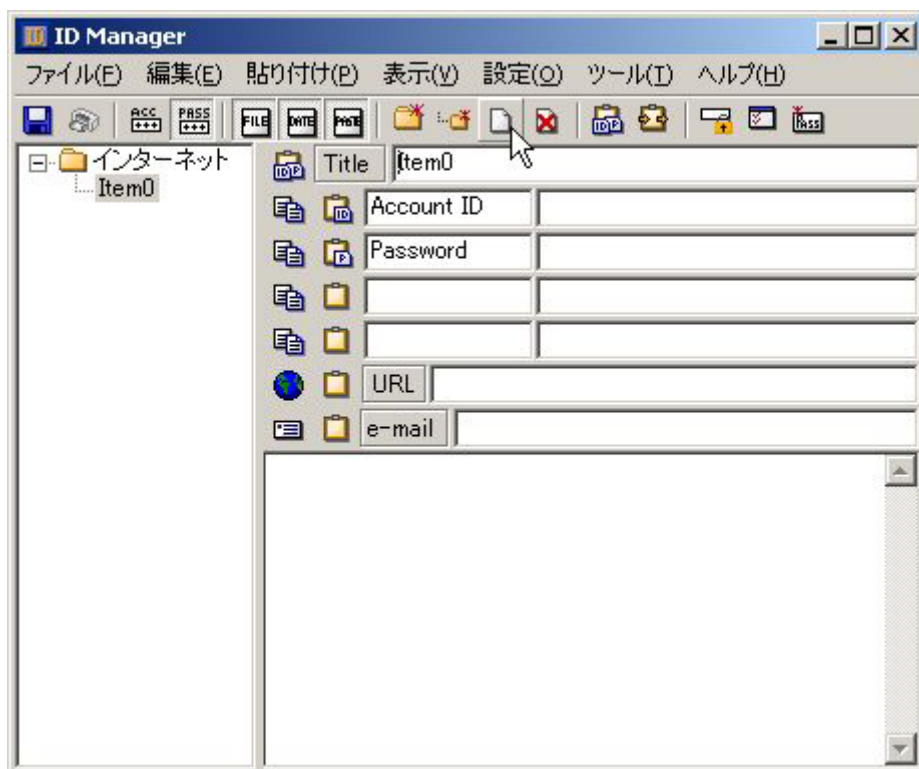
アイテムを登録してみましょう。新規フォルダ作成アイコンをクリックします。



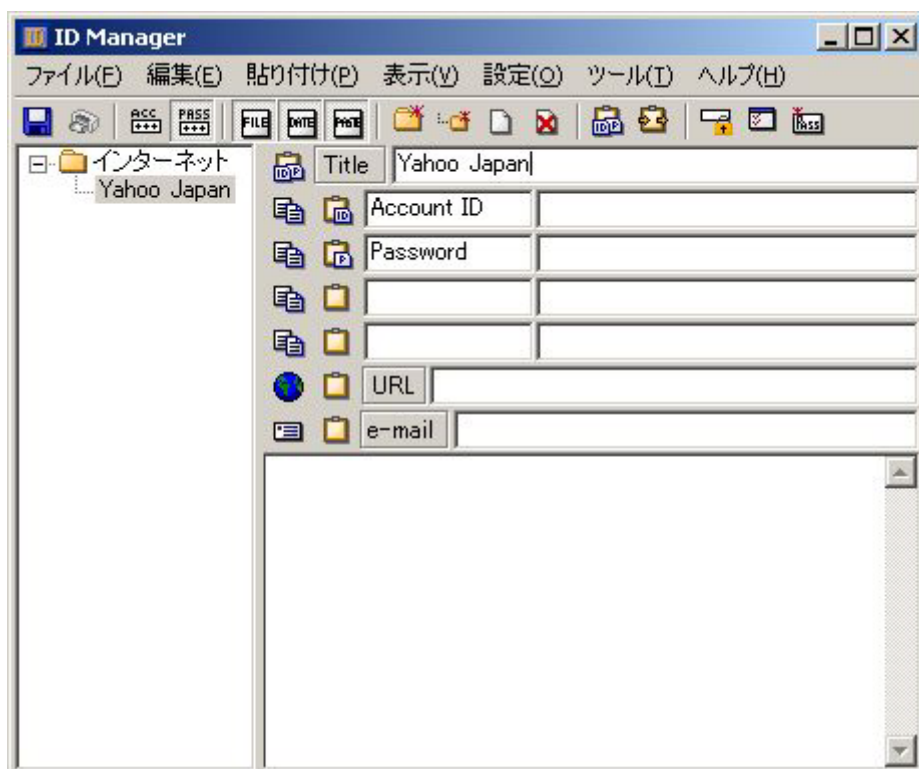
これで、新しいグループが作成されました。



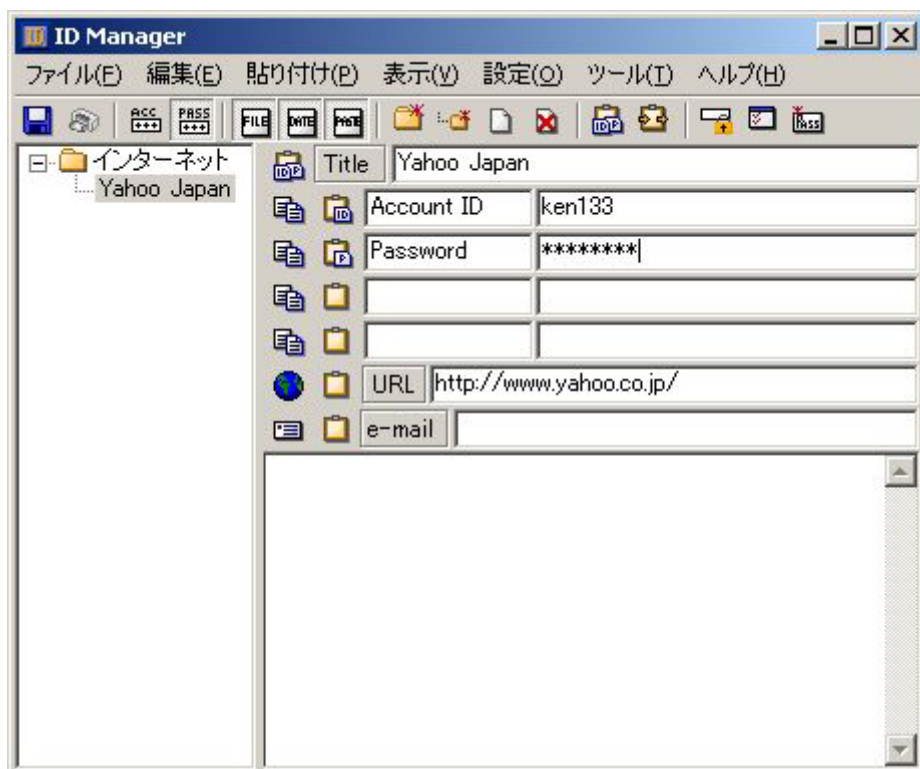
新規フォルダの名前の変更してみます。右側の Title のところを編集します。“インターネット”とします。これでグループの名前が変更されました。



新規のフォルダが左のツリーで選択されてことを確認します。ツールボタンから、項目の新規作成を選択します。これで、新しい項目が作成されます。新しい項目は Item0 という名前になっています。



作成された項目に、情報を登録します。Title に項目名を設定します。ここでは例として Yahoo Japan と入力します。

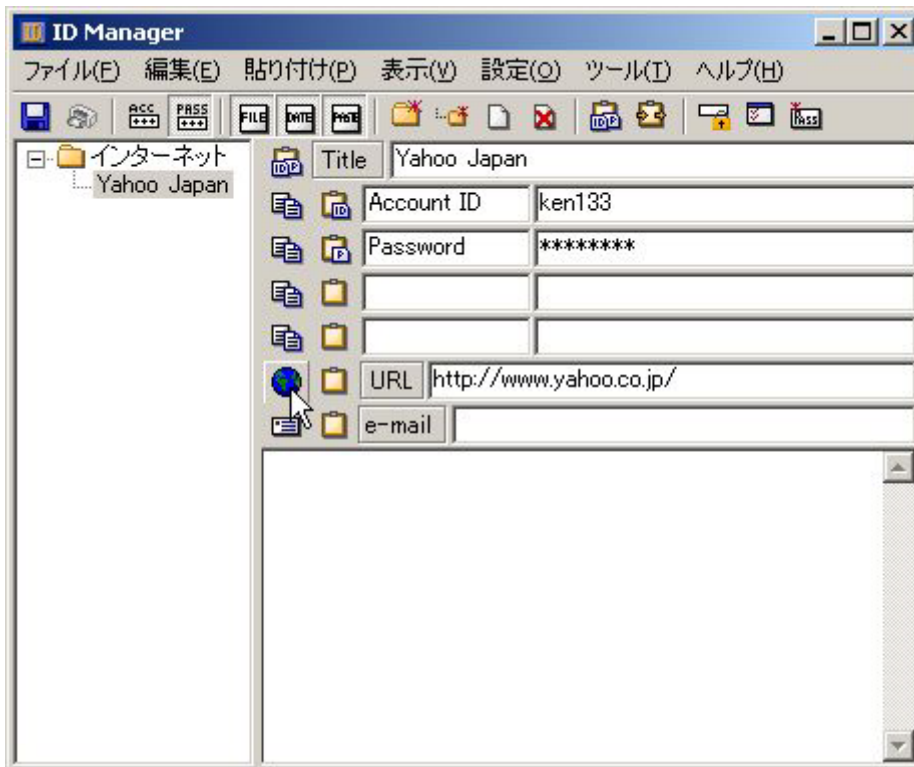


Account ID のところに Yahoo のユーザ名を、Password のところにパスワードを入力します。  
URL のところに、Yahoo Japan の URL である <http://www.yahoo.co.jp/> を入力します。



### 3．貼り付け

作成したアイテムを使用してみましょう。




ID Manager の URL アイコンをクリックします。



これで、Internet Explorer が起動し、自動的に Yahoo Japan のサイトに移動したと思います。



ログインを押してログイン画面に移動します。



Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方

Yahoo! JAPAN ID:

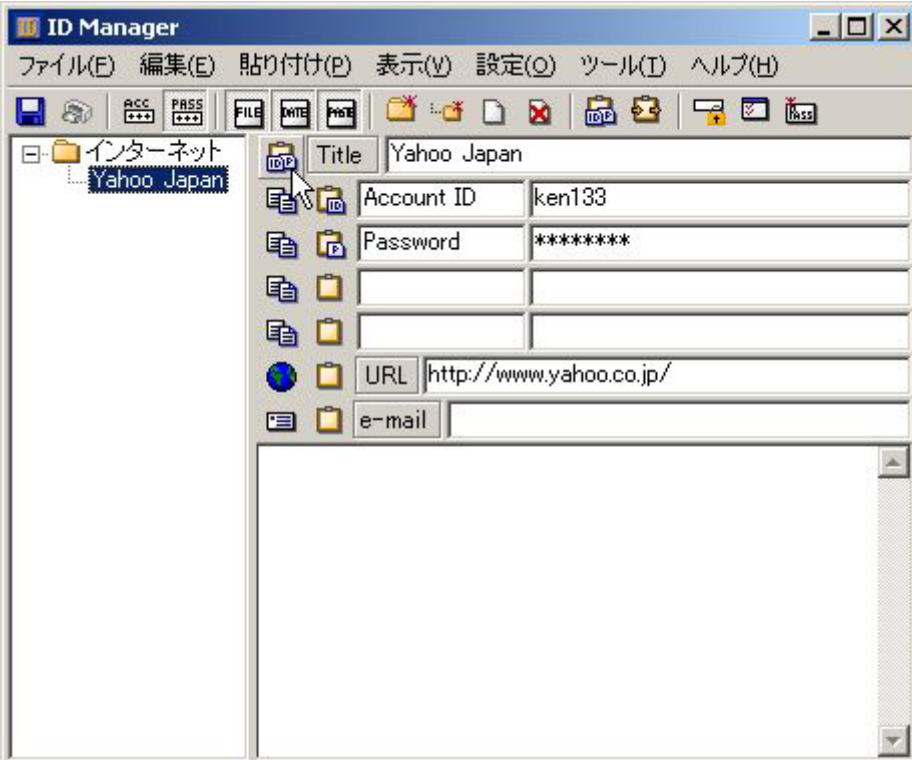
パスワード:

☐ Yahoo! JAPAN IDとパスワードを記憶

モード: 標準 | [セキュア\(SSL\)](#)

[ログインヘルプ](#) [パスワード再発行](#)

Yahoo! JAPAN ID: のボックスのところにカーソルを合わせ、クリックします。



ID Manager

ファイル(F) 編集(E) 貼り付け(P) 表示(V) 設定(O) ツール(T) ヘルプ(H)

インターネット  
Yahoo Japan

Title Yahoo Japan

Account ID ken133

Password \*\*\*\*\*

URL http://www.yahoo.co.jp/

e-mail

ID Manager の画面にもどり、一括貼り付けボタンをクリックします。一括貼り付けボタンは Title という文字のちょうど横にあります。

Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方

Yahoo! JAPAN ID: ken133

パスワード: ●●●●●●●●

☐ Yahoo! JAPAN IDとパスワードを記憶

ログイン

モード: 標準 | [セキュア\(SSL\)](#)

[ログインヘルプ](#) [パスワード再発行](#)

これで、自動的に Yahoo Japan のログイン情報が入力されました。

Yahoo! JAPAN IDをお持ちの方

Yahoo! JAPAN ID: ken133

パスワード: ●●●●●●●●

☐ Yahoo! JAPAN IDとパスワードを記憶

ログイン

モード: 標準 | [セキュア\(SSL\)](#)

[ログインヘルプ](#) [パスワード再発行](#)

ログインボタンを押します。

個人ツール [ログアウト](#)

こんにちは、ken133さん

[メール](#) - 新着メッセージ14通

[カレンダー](#) - [アドレス帳](#) - [ブックマーク](#)

[ブリーフケース](#) - [メモ帳](#)

無事ログインできました。

以上が基本的な ID Manager の使い方です。